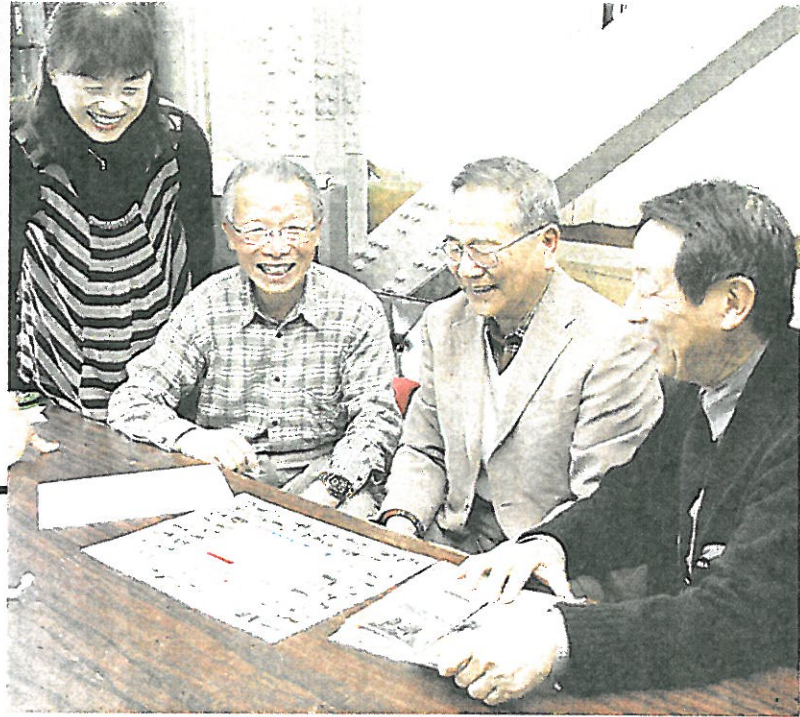


東海道てくてく 青春探しの旅へ



「青春の東海道歩き」の計画を練る小塩敏之会長(右)ら会員＝一宮市役所で

一宮市の市民団体「一宮歩こう会」が、東海道(四百九十六キロ)を三月から三年がかりで歩く「青春の東海道歩き」の参加者を募集している。小塩敏之会長(右)は「目標がある限り、私たちは永遠に青春時代だ」と張り切る。

(藤原啓嗣)

一宮歩こう会 参加募る

会の創立から十二年目を迎えて、これまで尾張藩の史跡や旧街道の美濃路を散策していたが、より充実できる目標を持つと、初めて東海道に挑戦する。

京都三条大橋から東京日本橋まで、なるべく街道跡に沿って一日に四時間、十六キロを歩くのが目標。毎月第四土曜日に出発点まで鉄道やバスで向かい、当日の午前十一時から午後二時ごろまで歩く。

初回の三月二十七日にはJR京都駅まで青春18きっぷで

3月から3年かけ 月1回実施

移動し、京都三条大橋から大津市瀬田まで歩く。次回四月十日はJR瀬田駅が出发点となる。ゆっくり歩きながら風景や史跡も楽しみ、地元の観光ガイドボランティアの案内も付く。

参加費は保険料など込みで初年度五千三百円、二年目は三千円、三年目は二千円。交通費が別に三年間で約九万円かかる。定員は百五十人で、三月九日まで募集する。①一宮歩こう会 ②電090(91916)45515